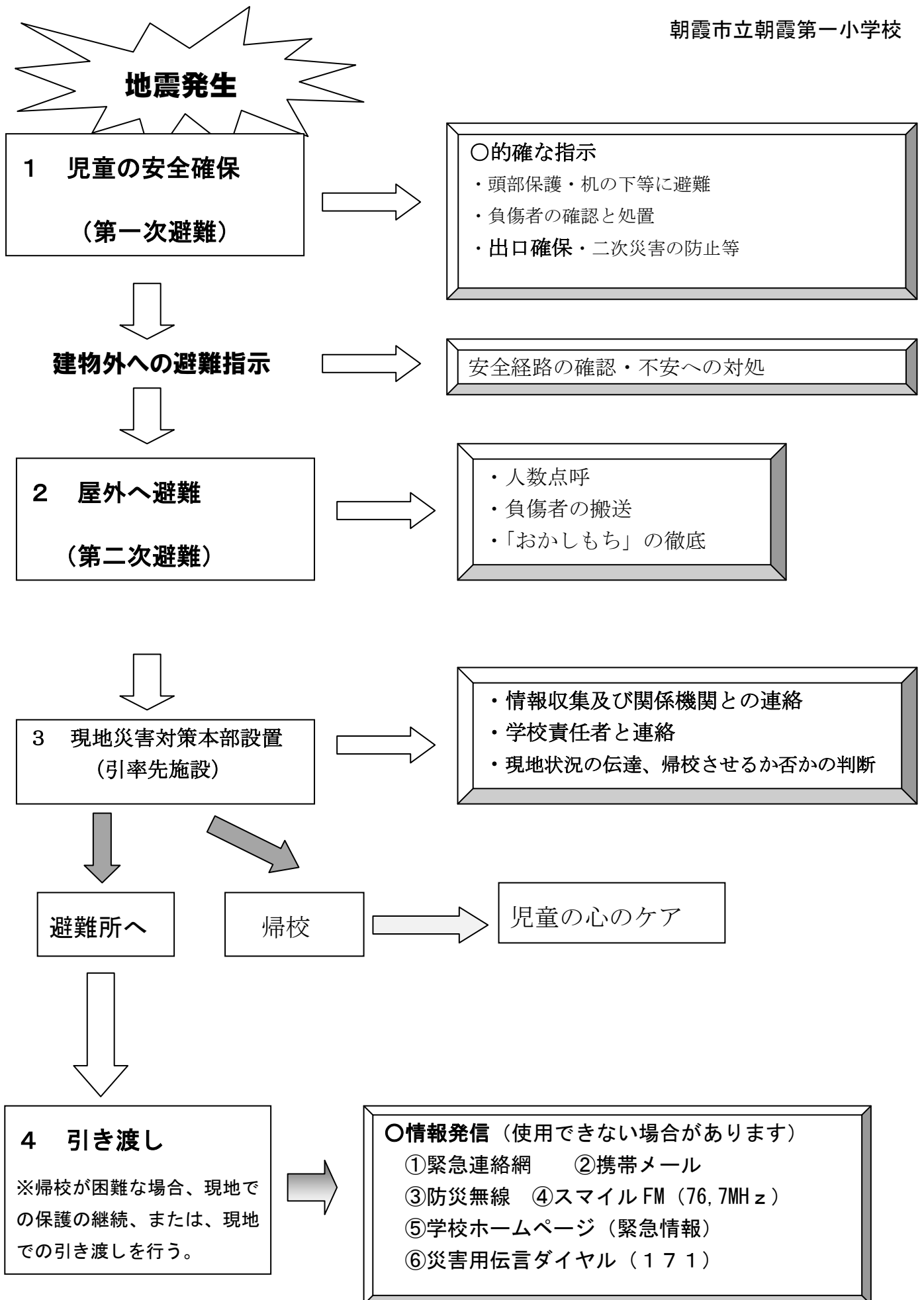


# 児童が校外学習に参加しているときに地震が発生した際の対応マニュアル

朝霞市立朝霞第一小学校

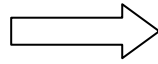


# 児童が登下校しているときに地震が発生した際の対応マニュアル

朝霞市立朝霞第一小学校



**1 安全確保**  
(第一次避難)



○揺れているとき

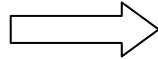
- ・ 頭部保護・身を低くする
- ・ 建物、ブロック塀、窓ガラス、自販機などから離れる。



**安全確認**



**2 避難・誘導**  
(第二次避難)



○避難する際

- ・ 揺れが収まったら、学校か自宅、近い方に避難する。
- ・ 学校・自宅へ避難が困難な場合は、周囲の大人に助けを求める。
- ・ 登校班の低学年は、高学年と一緒に行動する。
- ・ 通学路の安全を確かめながら避難する。



**3 地震対策本部設置**

- ・ 児童の安否確認
- ・ 情報収集
- ・ 今後の対応について対策を検討

自宅



(震度5弱以上の場合)

**4 引き渡しを実施**

- ・ 引き渡しカードによる確認を行う。(引き渡し人は親族に限る)



○情報発信 (使用できない場合があります)

- ①緊急連絡網      ②携帯メール
- ③防災無線        ④スマイルFM (76.7MHz)
- ⑤学校ホームページ (緊急情報)
- ⑥災害用伝言ダイヤル (171)

◎発信不可能の場合は、児童は学校で保護します。



**4 児童保護の継続**

- ・ 親族が来校できない場合は学校で保護



翌日からの措置について  
自宅待機をして、学校からの連絡を待つ

# 児童が学校にいるときに地震が発生した際の対応マニュアル

朝霞市立朝霞第一小学校

緊急地震速報

## 地震発生

### 1 児童の安全確保（第一次避難）

- ・ 頭部保護・机の下に避難
- ・ 負傷者の確認と処置
- ・ 二次災害の防止
- ・ 施設、設備の点検

震度 5 弱以上

震度 4 以下

（揺れがおさまり次第、校舎外への避難指示）

### 2 屋外へ避難（第二次避難）

- ・ 安全経路の確認・児童への指示・誘導
- ・ 避難集合場所に整列（「おかしもち」の徹底）
- ・ 人数確認（確認後、校長に報告）
- ・ 負傷者の搬送

- ・ 情報収集及び関係機関との連携
- ・ 安全確認→通常授業→下校

<災害状況に応じて>

- ・ 屋外への避難
- ・ 一斉下校
- ・ 放課後児童クラブへ引き渡し（担当）

### 3 学校地震対策本部設置（校長・教頭・安全主任他）

- ・ 情報収集及び関係機関との連絡・連携（教頭）
- ・ 引き渡しを指示（校長）
- ・ 緊急連絡網、なでしこメール等での連絡
- ・ 負傷者対応、児童の心のケア（養護教諭他）
- ・ 十小・三中が液状化による校舎倒壊の恐れがある場合は、受け入れ態勢を整える。
- ・ 放課後児童クラブとの連携（教頭）  
（震度 5 弱以上の場合、児童は学校にて保護。児童クラブ職員は、学校で児童・保護者対応を行う）
- ・ 朝霞市職員との連携（備蓄庫）

### 4 引き渡しを実施

- ・ 引き渡しカードによる確認を行う。（引き渡し人は親族に限る）

#### ○情報発信（使用できない場合があります）

- ①緊急連絡網
- ②携帯メール
- ③防災無線
- ④スマイル FM（76.7MHz）
- ⑤学校ホームページ（緊急情報）
- ⑥災害用伝言ダイヤル（171）

◎発信不可能の場合は、児童は学校で保護します。

### 5 児童保護の継続

- ・ 親族が来校できない場合は学校で保護

翌日からの措置について

自宅待機をして、学校からの連絡を待つ

◆携帯電話版学校ホームページの更新の仕方について

各学校ホームページに掲載されているQRコードから携帯電話に登録できます。最新情報につきましては学校から発信されます。



◆災害用伝言ダイヤルの活用の仕方について

安否確認、見舞い、問い合わせ等の対応として、NTTが設置する「171」（災害用伝言ダイヤル）の活用ができます。

<b>学校</b> （伝言の録音）	<b>保護者</b> （伝言の再生）
171 にダイヤルする ↓ 〈ガイダンス〉 1 をプッシュする ↓ 〈ガイダンス〉 学校の電話番号を局番からダイヤル メッセージを録音（30秒以内）	171 にダイヤルする ↓ 〈ガイダンス〉 2 をプッシュする ↓ 〈ガイダンス〉 学校の電話番号を局番からダイヤル 伝言の再生（新しい伝言から）

